



IC集約 価格3分の1

フィット・デザイン・システム

【川越】フィット・デザイン・システム(埼玉県所沢市、笠原英世社長、04・2951・5166)は、1台1万円と価格を従来の3分の1に抑えた指静脈認証装置「FDV-5700写真」を3月にサンプル出荷する。内蔵プリント基板に搭載するICを従来の10個から3個程度に集約。過剰機能を削ることで低価格化した。開発環境(ソフトウェア・デバイスメント・キット)込みで

サンプル価格は17万円。量産化は夏ごろを予定しており、量産品の販売は初年度5万個を見込む。IC点数の絞り込みのほか、内蔵基板に搭載する光学系部品を従来より安価に調達した。基板にはフラッシュメモリーや画像プロセッサを搭載しており、静脈読み取りから認証まで完結できる。静脈パターンの登録人数は350人で認証速度は約1秒。0.5000秒の照度で作動する。作動温度は0-40度C。認証作業を認証装置内で済ませることができると、認証ネットワーク管理用パソコンがなくても認証動作は可能(笠原社長)という。

指静脈認証 提案広がる